

おおまち

ボランティアニュース

発行 大町市社会福祉協議会内
大町市ボランティアセンター
長野県大町市大町 1129
(東町 総合福祉センター内)
TEL (0261) 22-1501
FAX (0261) 22-7071
URL <http://www.omachishakyo.org/>

お互いさまのまちづくり

お家でボランティア

--- 応援グッズ作り ---

社協おおまち8月1日号でご案内しました「サマーチャレンジボランティア」地域の福祉施設を応援しませんか？ なかなか外出しづらい今日この頃。自宅でできるボランティア活動を紹介します。少人数で集まった活動にも利用していただけます。大人でも子どもでも取り組めるメニューです。

フロアの飾り

福祉施設内に展示します。専用のコルクボードに折り紙や工作した物を張り付けます。

足ふきマット縫い

自宅で使い古したバスタオルを、半分にたたんで縫ってください。大きさは問いません。

新聞ゴミ袋作り

新聞紙1枚を使って作ります。ゴミ箱の中に入れて使います。作り方は、左側にあります。

布切りボランティア

自宅や回収したシャツや浴衣、木綿の布を、20cm×15cm(目安)に切ってください。清拭用に使います。



季節の折り紙

折り紙で季節感のあるものを折ってください。

雑巾縫い

薄めのタオルは1枚で、厚めのタオルは半分に切って、縫ってください。

古布やタオルの回収

洗濯済みの古布(綿製品)は、布切りボランティアに切ってもらいます。使用済タオルは雑巾に縫ってもらいます。

新品タオルは、そのまま福祉施設で使っていただきます。

出来上がったものは、社協ボランティアセンターまでお持ちください。また、お持ちいただくのが大変な方は、ご連絡ください。

不明な点は、大町市ボランティアセンター

TEL有線 22-1501 まで

寄贈

手編み

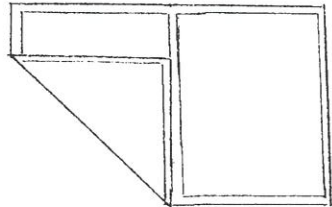
座布団



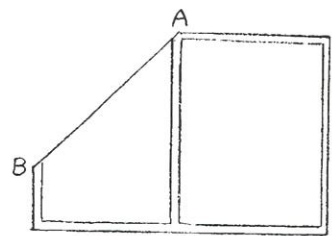
社協に寄付いただいたたくさんの方の余り毛糸が、新しい編み物サークルのみなさんの手で、座布団になりました。『総合福祉センター』の大会議室の椅子の座り心地を良くしよう！と、会員の発案で編みはじめ、1か月余りで45枚を編み上げました。現在会員は10人。普段はセーターやベストなどを作っています。今回は、その合同を見て座布団を作って、7月28日の例会の際に寄贈いただきました。この座布団を敷くと、座り心地がとてもよくなりました。そして、ありがたうございました。そして、新しい編み物サークルのみなさんは、年末に行う展示即売会に向けて準備をはじめています。

新聞ゴミ袋の作り方

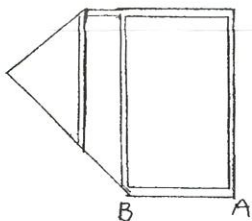
1. 新聞紙1枚を開き、左下を中央に合わせ谷折り



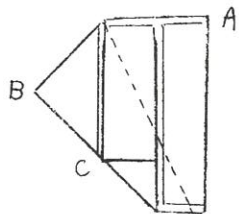
2. ひっくり返し、AとBを合わせ谷折り



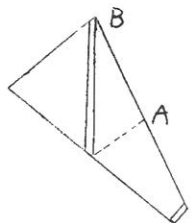
3. AとBを合わせて谷折り



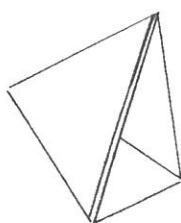
4. AとBを合わせ、折りたたんだら開く。AをCの袋状のところにれ込み、Bの頂点と合わせる。



5. Aの点線を谷折りにして、Bへ入れ込む。



6. できあがり



「の食器 捨てるの「もったいない!」 家庭の不要食器を回収 状態の良い食器を無料配布するリユース市開催

スリーアールの会では、ゴミの減量と資源の有効活用を目的に、割れた食器や不要となった食器を新たな食器に生まれ変わるようリサイクルすることや、状態の良い食器を無料配布するリユース市を開催します。

日時 10月4日(日)

午前9時～11時

場所 大町市リサイクルパーク(社青島)

対象品

- ・家庭で不要になった食器
=湯呑、皿、コーヒーカップ、小鉢等
- ・欠けているものや割れているものでも回収

除外品

- ・汚れのひどいもの(洗って出せばOK!)
- ・直火で使用するもの、耐熱食器
=土鍋、飯釜、グラタン皿
- ・陶磁器以外のもの
=ガラス食器、プラスチック食器、ホーロー食器以外のもの
=灰皿、花瓶、干支等の置物、植木鉢等

※注意事項

- ・汚れは洗い、シールは剥がす。
- ・ヒモなどで縛らない。
- ・金網など陶器以外のものは取り除く
- ・事業所や市外からの持ち込みはダメ

一戸当たりの持ち込める量は、ミカン箱くらいの段ボール2箱までです。

除雪有償ボランティア...

雪かき支援員募集

雪かき支援員は、高齢等でご自分で雪かきをするのが困難なお宅の雪かきをしていただく方です。玄関や勝手口から道路までの間、概ね幅70cmを基本とした軽易な雪かき支援を行います。大町市が行っている事業です。

雪かき支援員は、有償のボランティアです。対象の方の雪かきを行った時に、時間等に応じた報酬があります。

=報酬は、30分につき500円

※除雪機を使用した場合は、30分につき500円が加算されます。

現在、雪かき支援員としてご協力いただける方を募集中です。ご協力いただける方は、大町市社協までご連絡ください。

問い合わせ先

大町市社協 TEL・有線 22-1501

初心者でもOK!

大ボッチャ大会 開催

市内の在宅で生活している障がいのある方を対象に、外出の機会や当事者同士の交流が図られるよう、パリンピックの正式競技である「ボッチャ」を楽しんでいただきます。

対象者

大町市内にお住まいで、身体・療育・精神の障害者手帳のある方。
ご家族や介助者と一緒に参加ください。

日時

10月16日(金)

午前9時～11時30分

会場

大町市総合体育館 大アリーナ

内容

ボッチャのやり方を教わって、試合をして楽しみます。
ティークアウトのお弁当を囲んで...

参加費 一人500円

定員 50人

申し込み 10月5日(月)までに社協へ

TEL 有線 22-1501

Fax 22-1707

おれ 不要マスク寄付

市内8か所に「新品 未開封のマスク」寄付ボックスを置かせていただいたところ、布マスク33枚、不織布マスク19枚、手作りマスク20枚のご協力をいただきました。ご寄付い

ただいたマスクは、必要としている福祉施設等にお届けいたします。ありがとうございました。

公募赤い羽根共同募金

安心・安全なまちづくり活動支援配分(助成)

県共同募金会では、安心・安全なまちづくり活動支援配分事業として、自治会等が行う防災・救急対応用物品整備事業について、公募配分を実施します。

対象事業

市内で地域住民を対象として行う防災・防犯啓発事業、テント、AED、防災用倉庫など

対象活動期間

令和3年4月から1年以内の間に行

う事業(令和3年度実施事業)

対象団体

会の事業目的を明記した会則等を有する非営利の住民組織団体(自治会、町内会、自主防災会等)で、1年以上の活動実績を有する団体

配分額

1団体20万円を上限とし、配分対象事業に直接必要とする経費(管理運営費は対象外)

※過去に本事業の配分を受けている団体は、対象となりません。

申請受付期間

10月1日(木)～11月20日(金)

申し込み

大町市共同募金会(社協内)

TEL 22-1501



Net119

緊急通報システム
運用開始

北アルプス広域消防本部では、聴覚や言語機能等に障がいのある方を対象とした新しい通報システムの運用を開始。スマホからインターネットを利用して通報する。詳細は、北アルプス広域消防本部の「聴覚及び音声言語に障がいをお持ちの方へ」をご覧ください。